



中町 ベルディホール

新年のごあいさつ

兵庫県行政書士会東播支部
支部長 吉田 稔



謹賀新年

2002年の新春を迎え、
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今年は、午年ですが、昔から馬にまつわる故事は少なくありません。そのなかの一つに、「人間万事、塞翁が馬」というのがあります。『北方の国境に住む老翁の飼う馬が隣国に逃げていったので、村人が同情すると、「そのうちいいことがあるさ」といって別に悲しむ様子もない。数カ月後、その馬がひょっこり隣国の駿馬をつれて帰ってきた。村人がその幸運を喜ぶと、「どうもいやな予感がする」といって嬉しそうな顔をしない。そうこうするうち息子がその馬から落ち、足の骨を折ってしまう。村人が気の毒がって見舞いにいくと、翁は「いや、悪いことばかりはないよ」と平気である。少して、隣国と戦争になって、健全な壮丁は皆招集されて、ほとんどが戦死した。翁の息子は足を負傷していたため、戦いにはいかずに生き延びることが出来た。』という故事で、人生の吉凶禍福はそれぞれ予想できないのとえです。

昨年は、新しい世紀の初めの年としてたくさんの方

とが期待されたのでありますが、予想するほどいいことはなく、むしろ世の中は悪いことの方が多かったように思われます。

ニューヨークのテロ事件、アフガンとの戦争開始、企業の大型倒産等の暗いニュースばかりだったのですが、年末には、敬宮愛子内親王のご誕生という明るいニュースもありました。又、イチロー等のアメリカの野球界での活躍は、多くの人々に感動と希望を与えたことだと思えます。

私達行政書士を取り巻く環境も日本経済状況と同じで、決していいものとはいえません。規制改革、高度情報化社会、IT社会の到来と大きな変革の真ただ中にあることを認識し、果敢に対応していかなければならないと考えます。このような時こそ、自己研鑽に励んでいただき明日への活動に備えていただきたいと思います。そういう意味でも今後も研修活動に重点をおいた運営を行っていきたくと存じます。

私達も「塞翁が馬」のたとえの如く、目前の事象に一喜一憂することなく、明確な目標と指針を持って、前進してゆきたいものであると思えます。

「人生楽ありゃ苦もあるさ」ということでもあり、自分の信じる道をおそれず、ひるまず、正々堂々と進んでいきたいものです。本年もより一層のご指導とご協力、ご鞭撻をお願いして新年のご挨拶といたします。

行政書士は、まちの身近な相談相手

不動産表示登記事務取扱基準について

立花 義房

みなさんご存じのとおり、不動産登記簿は、表題部・甲区・乙区とわかれています。この不動産登記の根拠法は、不動産登記法です。この法律には表題部の表示に関する条文と、甲区・乙区の権利に関する条文があります。同じように同法施行令、同法施行細則・不動産登記事務取扱手続準則も表示に関する条文と権利に関する条文があります。表題部というのは土地や建物の顔で、それぞれ1筆・1個毎にそれぞれに個性があるため、土地の筆数及び建物の個数を考えるとそれらの法律や規則だけでは網羅できず、事務の適性かつ円滑な処理ができません。そこで永年の事務取扱手続から、その穴埋めとして、不動産表示登記事務取扱基準が出来ています。この取扱基準は、表示に関する登記事務の適性かつ円滑な処理に資するもので、時の流れとともに時代に合ったものに改正されます。今回、平成11年10月1日にこの取扱基準が改正されました。この改正点で私達行政書士に大きくかわるのは、土地の境界の証明書についてだと思います。改正前は分筆登記・地積更正登記に添付する境界の証明書として、分筆の時は立会証

明書または、筆界確認書。地積更正の時は筆界確認書をそれぞれ添付していました。今回改正によって、境界の証明書として、筆界確認書だけになり、立会証明書は廃止になりました。この趣旨は立会証明書も筆界確認書もどちらも境界を決めることに変わりないので、筆界確認書に一本化した訳です。これにより分筆登記する時も隣接土地所有者の立会事実と認印でよかった立会証明書がなくなり、その者の立会事実と実印（印鑑証明書添付）の筆界確認書の添付が原則となりました。しかし、この一本化により、これらの証明書を添付して登記された土地の地積測量図が法務的に備わっている土地についてはその地積測量図に辺長の記載があり、現地測量図と合致し、現地の境界がコンクリート擁壁壁等ではっきりしている、または当時の境界標が現存する等、境界がはっきりし、まちがいない場合再度の立会及び筆界確認書の省略が出来る場合がありますので、詳しくは近くの土地家屋調査士にご相談下さい。

以上、行政書士業務にもかかわりのある土地の境界について、最近の動きを書いてみました。

規制緩和の推進と行政書士の役割

西村 衛

厳しい景気の低迷停滞が続く中国をはじめ地方各自治体は税収の伸び悩みで多くの制度改革見直しの実施が具体的段階にきて地方分権や規制緩和で大きく変貌する時期を迎えている。

国から県へ県から市町へと事務事業の権限移譲で規制の受け皿となる市町では今、行財政能力のアップが必要となり、各自治体で行政改革の推進が実施されている。

特に事務事業の見直しの中で従来の内容を廃止、縮小、統合、簡素化に着手しているが、国県からの規制緩和による委任事業が増加する中でより効率的かつ効果的な執行が必要不可欠の状況である。

こうした時行政書士の業務内容からも多くの内容の許認可申請手続きに参画出来、住民の要望に答えて代行し、行政への手助けもして効率的でスピーディに処理することが行政書士の任務であり、その役割は大きい。特に里道、水路等の国が管理する公共物が2004年までに市町への譲与が決定しており今後行政書士の業務増が考えられる。

これには複雑する書類が膨大で短期間に処理するには許認可関係の書類の簡素化する働きかけを行い、より早く処理することがサービスにも貢献出来るものと思う。

将棋雑感

小林 克行

先日、書店で久しぶりに「将棋世界」という雑誌を買ってきた。以前は時々買って読んでいたが、十何年も将棋雑誌を読んでいないうちに棋界の一人者達も随分と顔ぶれが変わっていた。

名人戦に挑戦出来るA級の棋士達も谷川浩司九段を筆頭に、30歳代の人が大半である。私が将棋を覚えたのは、中原誠が全盛の頃で谷川浩司がすい星のごとく現れた時代であった。現在では羽生善治が四大タイトルを保持し続けており、谷川から羽生の時代に移り変わっている。つい先日高砂市在住の20歳の青年が、プロ棋士たる資格の四段に昇段したということが「将棋世界」や神戸新聞の記事で紹介されていた。これらプロ棋士達にも師匠がいて指導を受けていたわけですが、ちなみに私の将棋の師匠は、同じ東播支部会員のN君です。

今でも週1回程度このN君と将棋を指しているが、最近では同じ東播支部会員のU君や、近所のおじさんと、仲間も増え、たまには夜食を食べたり、コーヒを飲みながら眠気をこらえて夜遅くまで楽しんでいる。何ととっても将棋の面白さは、対戦相手が同程度の棋力の場合、相手のクセや顔色をよみ、ミスを誘い、十中八九負け将棋でも辛抱して指している。終盤に逆転勝利出来るときがあることである。

「勝てば官軍」で感想も言いたい放題、負ければ「敗軍の将兵を語らず」でグット我慢の二文字。今のところ皆、同程度のレベルで棋力も大したことはないが、強くなることより、楽しい「へボ将棋」をこれからも永く続けていきたいと思っている。U君にとっては迷惑なおりもあるでしょうが宜しくおつき合い願います。そして師匠、今後とも宜しくご指導下さい。

さて、ここで「将棋世界」の付録に載っていた詰将棋を2題選んでみました。興味のある方は一度やってみて下さい。第1問は5手詰、第2問は7手詰です。(2問とも詰ませた方は3級以上の棋力です。正解を御希望の方は出題者までお問い合わせ頂ければFAXにて回答致します。)

第1問

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						▲	飛	▲	一
					▲		角	▲	二
							王		三
					歩	▲	▲	▲	四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒／角、銀

第2問

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							王		一
					銀			▲	二
					歩			▲	三
					▲		▲	▲	四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒／角、金、銀



SEKISUI HOUSE

人を、街を、未来へと導く住まいづくり。
※住宅・土地情報は、積水ハウスにお任せください。

お問い合わせ・資料のご請求は

積水ハウス株式会社

加西店 TEL.0790-42-5840
加西市北条町栗田2-2-201

よろず相談 信用金庫



但陽信用金庫

本店／加古川市加古川町溝之口
電話 0794(22)7721

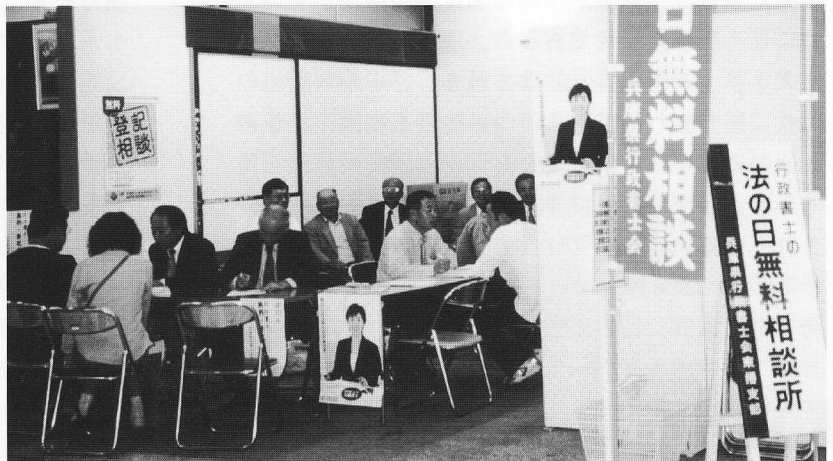
行事参加
レポート

法の日無料相談所開設

広報部 岸本 憲明

平成13年9月30日（日）午前10時より午後4時まで、ジャスコ加西店に於て開催。今年は土地家屋調査士、司法書士との合同開催により、相談者の多岐にわたる相談内容にも対応できる体制で臨みました。開設と同時に幅の広い年齢層の方々が次々と相談にみえ、内容別に専門の担当者が熱心に相談に応じていました。行政書士分野では遺言、相談そして土地開発関連がいつもながら多く、各種契約、建設関連、法人設立等がありますが、我々が日常的に扱う業務ではありますが、他法令が絡む内容も多く、持てる広範な知識（？）でもまだまだ不十分な点があり、さらなる業務関連知識の研鑽の必要性を感じました。終了時近くになると広告用のティッ

シュペーパーもほとんど無くなり、地道な活動ながらも我々の業務がアピールできた満足感と達成感がありました。この後、残務整理を終え夕食会へと移りましたが、ここでも会員相互が日頃かかえている様々な問題について和気愛々と「無料相談」を行ってありました。お世話になった会員の皆様には一日御苦労さまでした。



部会のうごき 研修部

建設分科会

上井 秀勝

平成13年11月17日（土）、加西市健康福祉会館において建設業分科会が開催されました。11名の参加があり、当日配布した資料を基に、講師の村上紀文会員より丁寧な説明が行われました。また、申請する営業所が調整区域内にある場合



や経営事項審査の審査に関する質問などもあり、あっと言う間の3時間でした。

土地開発分科会

富永 茂郎

今後の研修会の参考にする為、平成13年6月に土地開発分科会で会員の皆様にアンケートをとらせて頂きました。

内容的には農地、60条証明関係、官民境界協定、法定外公物譲与手続等が多く寄せられましたので、平成14年1月下旬に予定しております研修会にはこの様なテーマを扱った研修会を開催する予定です。多数の方に参加をお願い致します。

気まぐれな 文学(?)の散歩

石田 貴一

ある程度の年となり、私は、
「山道を登りながら、こう考えた。
智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意
地を通せば窮屈だ。
兎角に人の世は住みにくい。…」(夏目漱石「草枕」
より)と思うようになってきた。
また、若き頃こういう思いもあった。

「岱宗夫如何	岱宗夫れ如何
齊魯青未了	背魯青未だ了らず
造化鐘神秀	造化神秀を鐘め
陰陽割昏曉	陰陽昏曉を割つ
盪胸生曾雲	胸を盪かして曾雲生じ
決眚入帰鳥	眚を決して帰鳥入る
会当凌絶頂	会ず当に絶頂を凌ぎて
一覽衆山小	一覽すべし衆山の小なるを」

(杜甫「望嶽」(岳を望む))

そして、いつまでも好きなのが、

「雨ニモマケズ 風ニモマケズ
雪ニモ夏ノ暑ツサニモマケズ
丈夫ナカラダヲモチ 慾ハナク
決シテヨクバラズ
イツモシヅカニワラッテキル…
ミンナニデクノボウトヨバレ
ホメラレモセズ クニモセズ
サウイフモノニ ワタシハナリタイ」

(宮沢賢治「雨ニモマケズ」より) この詩である。
また、最近では、

「兩人对酌山花開 兩人、対酌すれば山花開く
一杯一杯復一杯 一杯一杯また一杯
我醉欲眠卿且去 我酔うて眠らんと欲す、
君しばらく去れ
明朝有意抱琴来 明朝、意有らば琴を抱いて来れ」

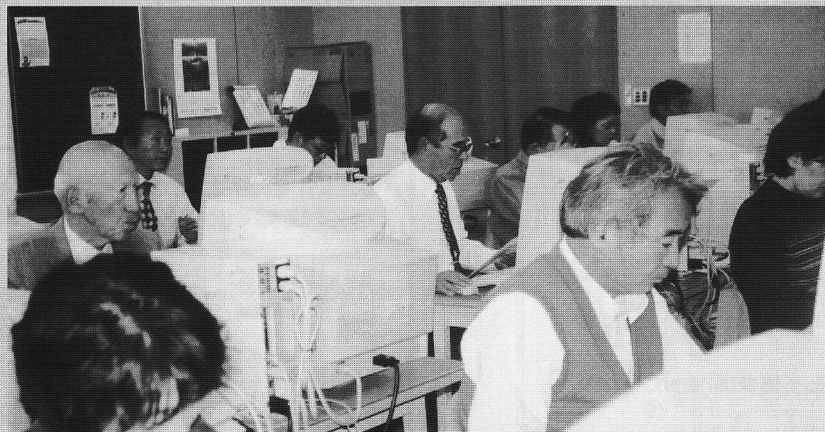
(李白「山中与幽人对酌」(山中にて幽人と対酌す))
が、なかなかおもしろい。
民法、商法…等々改正が目まぐるしい昨今、仕事に
無関係な投稿で失礼しました。

パソコン分科会

足立 勝美

平成13年11月2日西脇地域職業訓練センター
において午前9時から午後4時まで開催(参加
者17名)「メインワーク・フジワラ」の一級パ

ソコン技師藤原邦久氏を迎え、エクセルの初級
から中級程度の研修を行いました。今回はじめ
て参加していただいた会員もありましたが、毎
回参加している会員は少しずつ上達し、楽しみ
ながらの研修となりました。





会員事務所 訪問記

『中村労務管理事務所』

事務所位置は、加西市の南東部の田園風景の広がるのどかな場所で、設立当時の事務所と、横には新しい事務所も増設されておりました。

平成7年には有限会社ビジネスコンサルタントを設立され、合わせて運営されているとの事で、扱われている業務は労務管理相談、各種助成金手続や指導。社会保険事務所、ハローワーク、労基署等に申請する諸手続。そして会社就業規則、給与規定、又会社諸規定等の作成が主で、その他建設業許可申請手続等もあり、業務量も多く、相当数の顧客がおられる様子をうかがう事ができました。

所長の中村敬吾会員の話によりますと、社会保険労務士、行政書士の両資格をフルに活用しておられ、設立当時は同様の業務を扱っている方々との競合もあり、大変な御苦労もあった様で、とにかく業務依頼を得る為に精力的に無我夢中で走り回ったと述べられ、当時の思い出話にしばし花が咲きました。

事務所の運営方針としては新しい法令等は見落とす事の無い様に日々注意を払い、又、業務についても常に研鑽が必要だという所長のお話を聞いて、広報部の我々も初心にもどり、この事を再認識する良い機会であったと感謝を致しました。

加西市で昭和55年8月31日より20年余りに渡り実務をこなしてこられた中村労務管理事務所様を平成13年12月3日に訪問させて頂きました。

続いて業務エリアをお伺いしたところ、播州はもとより西は相生、北は神崎郡、東は三田、明石、西神、伊丹方面までが範囲だという事でこの旺盛な姿勢に驚かされた次第です。

最後に、新入会員へのアドバイスとしては、実務面で早く業務のプロとなるためにも、各種の研修会には極力参加し、経験ある仲間との情報を精力的に得る様に務めてほしいとの事でした。この後にも、市町村合併問題やら、狂牛病、雅子妃の御出産に至るまで話題が尽きず、我々を飽きさせない語りに予定時間もすっかりオーバーしてしまいました。

お忙しくされている中にもかかわらず、終始業務について熱心に語って下さいました中村所長には広報部一同、厚くお礼を申し上げますとともに、事務所の益々の発展をお祈りし、お礼を申し上げます。

〔広報部 岸本〕

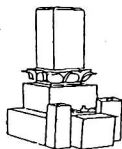


中国産石材 貿易商社
墓石、庭燈籠、建築石材
製造販売

酒見物産株式会社

福州平成石材有限公司

〒675-2312
兵庫県加西市北条町東高室901
TEL (0790) 42-2582(代)
FAX (0790) 42-4388



不動産取引・建売住宅土地売買 責任と奉仕・親切丁寧調査確認
建設業兵庫県知事許可(般-12)351043号 免許番号兵庫県知事(10)4206号

信用ある

第一不動産株式会社

西脇市北本町

TEL.0795-22-5237(代) FAX.22-6656

東播支部視察研修旅行報告 今年の視察研修旅行は 奈良市へ

小西 旦二

恒例の行政書士会東播支部視察研修旅行は、去る11月26日会員13名の参加のもと奈良県京阪奈学術研究都市にある「積水ハウス総合住宅研究所」の視察と「薬師寺」の参拝を行いました。

バスは加西市民会館前を午前8時30分定刻に出発…の予定でしたが、意外なハプニングがあって15分遅れで出発しました。絶好の旅行日和に恵まれバスは一路奈良を目指しました。吉田支部長の挨拶を聞いたか聞かなかったか、中国自動車道をひたすら東にドライブし、新阪奈道路の生駒トンネルを出ると奈良市に、午前11時「積水ハウス総合住宅研究所」に到着しました。

早速、研究所内部の納得工房を積水ハウス案内スタッフの藤本嬢（大変美しい方？）に約1時間にわたって案内していただき、参加者はおじいさんになったり、妊婦になったり、奮闘しながら日常生活におけるバリアフリーとは如何にあるべきか等、貴重な体験を重ねながら見学しました。

昼食後は、法相宗大本山薬師寺に参拝しました。玄奘三蔵法師が17年間の歳月を費やし、佛教経典をインドから持ち帰り、翻訳に19年を費やした事、般若心経の由来等など講話に耳を傾けました。平山画



伯が描かれなした大唐西域壁画11枚をじっくりと鑑賞し、しばし中央アジアの荒廃した自然とこの時も戦争によって廃墟になりつつあるアフガニスタンの虚しい映像が重なり重くるしい感傷にひたりました。

午後4時定刻に帰路につきました。少々のお酒も入った事からバスにはにぎやかな笑いに包まれながら午後6時加西市民会館に到着。平日での行事で参加者が例年より少なかった事が残念でしたが本当に楽しい有意義な研修旅行となりました。来年を楽しみに…。

お知らせ

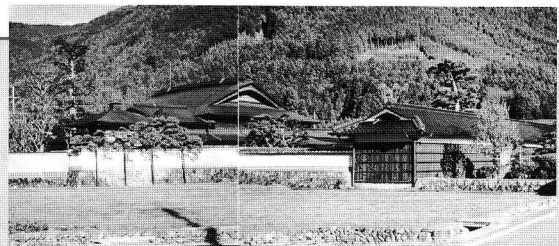
東播支部ゴルフコンペの御案内

厚生部担当副支部長 村上 紀文

永らく遠ざかっておりましたゴルフコンペをH14年の1月下旬に開催する予定にしております。多数の方の参加をお待ちしております。希望者は担当までお問い合わせ下さい。

『杉原紙に ぶらり探策… 魅せられた作品展』

平成13年11月26日（月）、広報部は多可郡加美町の春浄院で行われている「杉原紙に魅せられた作品展」に出かけました。この春浄院はひょうごの住宅百選にも入っている約150年前に築造された木造銅板葺入母屋・平家建ての造りで構造材や造作材のどれをとっても吟味された材料で仕上げられており、又建物全体は中庭のゆったりとした造りとも調和を保っており、我々



は小春日和のこの日、時を超えた異空間へ誘われるひとときを得ました。又、この日建物の内外では、和紙を材料にした美術作品を手掛けている6名の作家による作品が数々展示されており、7世紀後半から漉き始められたという「杉原紙」が現代作家の手でみごとな作品として魅ったこの日、時代の融合に不思議な体験ができました。

[広報部 岸本・参加者4名]

新入会員の紹介

オギ ノ ヒロ アキ ●入会日/H13年5月11日
荻野 博明 ●事務所/多可郡黒田庄町田高669 ●TEL.0795 (28) 3469

今年の5月に行政書士会に入会しましたが、この半年程は以前勤務していました会社の事務代行が中心で行政書士として何の業務をするべきか考えていました。最近になってやっと自分なりに将来像も見えてきました。まずベンチャー企業の支援として開業・新分野進出の融資・会社設立・許認可申請・総務、財務、販売管理システム導入等の業務を行ってきたい。又、町の法律家として内容証明・遺言・相続等の書類を作成して地域の住民に役立ちたいと思っています。これからの行政書士として税理士・社会保険労務士・司法書士・中小企業診断士等の専門家ともネットワークした経営コンサルティング業務の必要性を感じています。

毎日を精一杯生きていこうと思っていますので皆様のご指導のほどよろしくお願い致します。

ヨシ ダ マサ キ ●入会日/H13年6月1日
吉田 眞輝 ●事務所/小野市来住町951番地 ●TEL.0794 (62) 3934

この度、新入会員となりました小野市の吉田眞輝でございます。行政書士の看板を掲出して、早や5ヶ月が過ぎました。まだ業務内容もよく理解できないうちに月日が経っているというのが実感です。

バブル経済がはじけたと言われて10年近くになりました。各種の景気対策が実施をされてきましたが、依然として景気は停滞をしております。

このような中で、国におきましても、思い切った構造改革がなされようとしております。行政も変わってまいります。一方、これにより住民ニーズも変わってまいります。このように変革の時代に行政書士として、住民と行政の信頼に応えていかなければならない訳であります。行政書士倫理綱領を使命と自覚し、知識、技能を修得していかなければなりません。これからは、皆様の仲間としていただきますとともに、ご指導、ご教示を賜りますようお願いをして新入のあいさついたします。

ハシ モト カズ ヒロ ●入会日/H13年10月2日
橋本 一弘 ●事務所/小野市片山町7332-7 ●TEL.0794 (62) 2377

東播支部の皆様初めまして、昨年10月2日に入会させていただきました橋本一弘です。このたび21世紀を迎えるにあたりまして20年間の地元銀行勤務から行政書士の世界に飛び込ませていただくことに致しました。

おりしも21世紀を迎えた昨年は行政書士制度50周年にあたり、行政書士法の改正により許認可申請の代理権の獲得がなされた記念すべき年になりました。諸先輩がたの今までのご努力に深く感謝し、このような年に入会させていただいた事を光栄に思います。そして新しい地方分権時代やIT革命による電子申請化に対応できるような、行政手続き代理と権利義務業務の両立ができる21世紀に相応しい行政書士を目指したいと考えております。

また、21世紀の趣味の目標と致しましては、精神と肉体の健康作りを兼ねまして「日本100名山の踏破」を成し遂げたいと思っております。初めの一步として九州の九重山に昨年末に登ってきたところであります。

なにぶん新人ですので皆様色々ご迷惑をかけることも多いかと思いますが、何とぞご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ホン ダ ヨシ ヒロ ●入会日/H13年6月8日
本多 義博 ●事務所/加東郡社町社535-4 ●TEL.0795 (42) 0233



株式会社 宮下木材

〒673-1324 兵庫県加東郡東条町新定315

TEL (0795) 46-1145(代) FAX (0795) 46-1148

建築材・住宅機器・土木用材

木材リサイクル・加工

OSMO 日本オスモ(株)代理店

編集後記

平成13年は大事件が矢継早に発生し、世界的な規模で人類が諸問題と真剣に向き合わなければならない年でありました。

激動の潮流の中にあっても、確かな情報を手に、方向性を失わず個々のチャートを信頼して歩むのみ。年号「平成」の波静かな響きや何処。あと数年は神から賜った自己充実の時間と捉えるべきか。

広報部一同、いつもながら多数の原稿や広告等頂いております事を感謝致しております。本年も皆様の御協力と御指導を宜しくお願い申し上げます。[広報部 岸本]

ぎょうせい はりま No.48

発行日/平成14年1月1日

発行人/吉田 稔

発行所/兵庫県行政書士会 東播支部

〒675-2311

加西市北条町横尾469番地の1

ハynes藤原3F

吉田稔事務所内

TEL (0790) 42-1245

FAX (0790) 42-4389